

News Letter

2023年
3月

中国四国農政局
香川県拠点

香川のブロッコリーは今が最盛期！

香川県には全国に誇れる作物がいくつかありますが、その中の一つ、ブロッコリーを紹介します。

ブロッコリーはキャベツの仲間で、アブラナ科アブラナ属の緑黄色野菜であり、地中海沿岸が原産地と言われています。茹でるとほのかな甘みを感じることができ、サラダ、シチューやグラタンの具材などに用いられます。

香川県のほぼ全域で栽培されており、令和3年度の作付面積は1,330ヘクタールで北海道に次いで全国2位、収穫量は13,400トンで全国4位となっています。

出荷は、10月から翌年6月までの長期にわたり、3月が最盛期です。

JA香川県多度津支店の選果場では、生産者から搬入されたブロッコリーを一つ一つ丁寧に選別、箱詰めし、鮮度を保つために大量の氷が入れられていました。主に京浜地域や京阪神地域に向けて出荷されています。



収穫を控えたブロッコリー畑



箱詰めの様子



箱詰めされたブロッコリーには氷が入れられ(左上)、予冷库の中で出荷の待ちます(右下)

香川の農業女子グループ紹介③「東讃地域農ガール」

東讃地域農ガールは、2017年に誕生した東讃地域で活躍する女性農業者が集まった女性グループです。現在11名のメンバーで、マルシェでの農産物・加工品の販売や小学校での食育授業の開催等の活動を行っています。

2月26日には、高松市のサンメッセ香川で開催された「たかまつ食と農のフェスタ」に出店し、なばなや卵などの新鮮な農産物や、ウマブドウ茶、プリンや焼きドーナツなどの加工品を販売しました。



「たかまつ食と農のフェスタ」出店の東讃地域農ガールのみなさん

東讃地域農ガールの魅力や今後の展望について、メンバーの三好さんは、「メンバーそれぞれの取組は違うけれど、話を共有したり相談に乗ってもらえる場所であり、心の支えになっている。コロナ禍で思うような活動ができなかったが、今後は、マルシェへの出店に加え、食育ワークショップなどのイベントやメンバーの農園での勉強会を復活させたい。現在、メンバーを募集しており、興味のある人は是非加入してほしい。特に若い世代は大歓迎です」と、明るく語っていました。



「たかまつ食と農のフェスタ」での出店の様子



販売した農産物や加工品

東讃地域農ガールの活動についてはインスタグラムに投稿されています！



<https://instagram.com/eastareanogirl?iqshid=YmMyMTA2M2Y=>

令和5年春の農作業安全確認運動実施中です！

毎年発生している農作業死亡事故を減少させるため、春作業が行われる3月から5月までを農作業安全対策の重点期間として、全国の地方公共団体、JA、農業機械メーカー等が一体となって「令和4年春の農作業安全確認運動」を実施しています。

今回のテーマは「徹底しよう！農業機械の転落、転倒対策」です。家族や知人の皆様も、作業される方にシートベルトの着用を促すよう声かけを行う等、農作業安全対策へのご協力をお願いします。

・詳しくはこちら(農林水産省ホームページ)

https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/anzen/index.html

